

第6学年 社会科学習指導案

期 間 平成17年8月30日～9月16日

対 象 大槌町立大槌小学校6年生

男子12名 女子12名 計24名

授業者 高 田 公 明

1 単元名 「徳川家光と江戸幕府」

2 単元の目標

(関心・意欲・態度) 家光が行った政策に関心をもち、どうして江戸幕府が長期間にわたって政権を維持できたのか意欲的に調べようとする。

(思考・判断) 家光が行った政策について様々な視点から追究し、幕府の長期政権と関連付けてとらえるとともに、それらについて自分なりの考えをもつことができる。

(観察・表現・資料活用の技能)

年表、絵、文章資料などから江戸幕府の支配体制の様子を調べたり、発表したりすることができる。

(知識・理解)

家光の時代になると参勤交代や鎖国により江戸幕府の力が一段と高まり、幕藩体制を確立していったことが理解できる。

3 単元について

本単元では、江戸幕府による支配体制が確立したこと、身分制度が確立し武士による安定した政治が行われたことを学習する。

江戸幕府は、1603年に徳川家光が江戸に幕府を開いて以来、1867年に15代将軍徳川慶喜が、政権を天皇に返すまで約260年続いた長期政権である。徳川家光の時代には、参勤交代や大名配置、武家諸法度など大名への統制が整備された。幕府の政策には、大名だけに限らず農民の支配やキリスト教の禁止、鎖国などがある。江戸幕府はこれらの政策により政治の安定を図り、長期にわたって政権を維持した。

指導にあたって、本単元では、「大名行列」「大名配置」「農民の暮らし」「キリスト教の禁止」「鎖国」について、様々な視点から追究させ、それらの事象について自分なりの考えをもつことができるようにさせたい。そのために、学習過程の中に「自分の考えをもつ力を育てる場」「自分の考えを広げる力を育てる場」「自分の考えを深める力を育てる場」を設定し、三つの場ごとに資料提示と発問の工夫を行いたいと考える。

「徳川家光と江戸幕府」(第1時 / 7時間)

本時のねらい 江戸幕府長期政権の事実や徳川家光の大名への言葉を基に、大名や農民、外国とのかかわりなどについて考え、単元の学習問題を設定することができる。

段階	場	学習活動と内容	期待する児童の反応	資料	主な発問	指示
問題の把握	問い	1 事実をつかみ、学習問題をたてる ・260年続いた江戸時代と、30年の安土・桃山時代を比較する  ・信長・秀吉・家康がどのような支配をしたのか確認する  ・徳川家光が大名を集めて語っている様子や、家光の言葉を基にして、家光の言葉の意図や思いについて話し合い、学習問題をたてる  家光は、どのような作戦で幕府の力を強めていったのだろうか	<自分の考えをもつ力> ・江戸時代が260年続いたことをつかみ、どうして江戸時代が長く続いたか関心をもつ  ・信長・秀吉・家康の支配の特徴を確認する  ・生まれながらの将軍としての家光をおさえながら、家光の言った言葉を手がかりに家光の自信と不安な気持ちをとらえる	・安土・桃山時代の30年をB4の紙1枚とし、江戸時代の260年はB4の紙8.5枚を提示  ・信長・秀吉・家康の支配の特徴(紙板書)  ・将軍にあいさつする大名たち(絵)	分かったことや思ったことは何ですか  江戸時代はどうして長く続いたのだろうか  どうして家光は大名に対してこのようなことを言ったのだろうか	
		(1)大名に対する作戦  (2)農民に対する作戦  (3)キリスト教に対する作戦  (4)外国とのかかわりに対する作戦	・関ヶ原の戦いで対立した大名たちをどのように従わせたのか予想する  ・検地や刀狩りをした秀吉の政策に着目して予想する  ・信長はキリスト教を保護したことをおさえ、その後どうしたか予想する  ・外国との貿易をさかんにしていたことをおさえ、その後どうしたか予想する		自分の考えをノートに書きましょう	
まとめ		2 まとめる これからの学習の進め方を確認する	・家光の政治について、大名・農民・キリスト教・外国とのかかわりについて調べていく			

「徳川家光と江戸幕府」(第2時 / 7時間)

本時のねらい 参勤交代が幕府の大名支配に果たした役割についてとらえるとともに、この制度の意味や働きについて自分なりの考えをもつことができる。

段階	場	学習活動と内容	期待する児童の反応	資料	主な発問	指示
問題の把握	考えをもつ力を育てる場	1 事実をつかみ、学習問題をたてる ・参勤交代の絵図や文書資料から、気付いたことを話し合い、本時の学習問題をたてる <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">家光は、どうして参勤交代を行かせたのだろう</div>	<自分の考えをもつ力> ・大名行列の人数や長さや1年おきに江戸と領地を行ったり来たりしていること、江戸に妻や子どもがいることをつかむ	・大名行列(絵) ・参勤交代について(文書資料) ・参勤交代にかかった日数についての地図	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">この絵から分かることは何ですか</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">参勤交代と、今の旅行を比べて違うことは何ですか</div>
		2 学習問題に対する予想をする ・家光が参勤交代を行かせた理由について、資料や既習事項、生活経験を基にして予想する	・大名行列の人数や日数からお金がかかること、江戸に妻や子が人質になっていて幕府に従わなければならないことなどに着目して予想する		<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">自分の考えをノートに書きましょう</div>	
問題の追究	考えを広げる力を育てる場	3 確かめる ・教科書や資料集を使って参勤交代について調べる  ・幕府の立場から参勤交代についておさえる	<自分の考えを広げる力> ・武家諸法度や費用の面からとらえる  ・大名の力を弱めることが目的だったことをおさえる			
		4 事象のもつ意味を考える ・大名の立場から参勤交代について考える  ・費用の面から参勤交代について考える	・お金がかかることや江戸が遠いこと、妻や子への思いなどから大名の気持ちを考える  ・金沢藩の予算割合から、参勤交代がいかに大名にとって負担だったか考える	・大名の立場から参勤交代について考えることを明確にするために、大名の絵を提示する  ・金沢藩の予算の円グラフを提示(紙板書)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">参勤交代をしている大名はどんなことを考えていますか</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">金沢藩の予算で一番費用がかかっているのは何ですか</div>	
まとめ	考えを深める力を育てる場	・参勤交代に対する児童個々の見方や考え方を交流し、参勤交代に対する自分の考えを根拠のあるものとする	<自分の考えを深める力> ・幕府や大名の立場から、参勤交代について確認する ・参勤交代について自分がどう思うか、立場を明確にする ・江戸時代の安定に果たした参勤交代の役割について考えることができる		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">みんなは参勤交代に賛成ですか、反対ですか。参勤交代に対する自分の考えを発表しましょう</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">もし、参勤交代をしなかったら、大名はこの予算を何に使ったのだろう</div>	
		5 まとめる・ふり返る ・参勤交代に対する自分の考えをノートに書く	・参勤交代に対する自分の考えを、これまでの学習を基に考える		<div style="border: 1px dashed black; padding: 2px;">参勤交代に対する自分の考えをノートに書きましょう</div>	

「徳川家光と江戸幕府」(第3時 / 7時間)

本時のねらい 大名配置が幕府の大名支配に果たした役割についてとらえるとともに、この制度の意味や働きについて自分なりの考えをもつことができる。

段階	場	学習活動と内容	期待する児童の反応	資料	主な発問 指示
問題の把握	考えをもつ力を育てる場	1 事実をつかみ、学習問題をたてる ・大名配置図から、気付いたことを話し合い、本時の学習問題をたてる	<自分の考えをもつ力> ・江戸の遠くにはどんな大名が配置されているのか 外様大名についてつかむ	・大名配置図(図)	この図からどんなことが分かりますか  みんなが家光だったら、大名をどう配置しますか
		2 学習問題に対する予想をする ・家光がどのような大名配置を考えたか、資料や既習事項、生活経験を基にして予想する	・江戸の近くには親藩・譜代大名を、遠くには外様大名が配置されていることや、参勤交代のことなどに着目して予想する		自分の考えをノートに書きましょう
問題の追究	考えを広げる力を育てる場	3 確かめる ・教科書や資料集を使って大名配置について調べる  ・幕府の立場から大名配置について押さえる	<自分の考えを広げる力> ・家光の大名配置の考えを地理的な面や親藩・譜代大名の配置からとらえる  ・大名が幕府に対して反乱出来ないようにすることが目的だったことを押さえる	・武家諸法度(紙板書)	
		4 事象のもつ意味を考える ・江戸時代に12回も領地を移された大名について考える  ・大名配置に対して、大名はどう思っていたのか考える	<自分の考えを深める力> ・幕府や大名の立場から、大名配置について確認する ・江戸時代の安定に果たした大名配置の役割について考えることができる	・松平氏の国替えマップ(絵図)  ・大名の絵(紙板書)	松平氏の国替えマップから分かることは何ですか  大名を移したり、取りつぶしたりする大名配置に対して、外様大名はどんな気持ちですか
まとめ	考えを深める力を育てる場	・大名配置に対する児童個々の見方や考え方を交流し、大名配置に対する自分の考えを根拠のあるものとする	<自分の考えを深める力> ・幕府や大名の立場から、大名配置について確認する ・江戸時代の安定に果たした大名配置の役割について考えることができる		もし、みんなが大名だったら幕府の命令に対してどうするか考えてみましょう
		5 まとめる ・大名配置に対する自分の考えをノートに書く	・大名配置に対する自分の考えを、これまでの学習を基に考える		大名配置に対する自分の考えをノートに書きましょう

「徳川家光と江戸幕府」(第4時 / 7時間)

本時のねらい 江戸時代における身分制度が幕府の農民支配に果たした役割についてとらえるとともに、この制度の意味や働きについて自分なりの考えをもつことができる。

段階	場	学習活動と内容	期待する児童の反応	資料	主な発問 指示
問題の把握	考えをもつ力を育てる場	1 事実をつかみ、学習問題をたてる ・年貢を納める百姓の絵図や身分ごとの人口の割合を表すグラフから、気付いたことを話し合い、本時の学習問題をたてる  家光は、どのように百姓を支配したのだろう	<自分の考えをもつ力> ・武士が百姓の様子を監視したり、米の量を記録したりしていること、少数の武士が百姓を支配していることをつかむ	・年貢を納める百姓(絵図) ・身分ごとの人口の割合(グラフ)	この図からどんなことがわかりますか  秀吉は農民に対してどのような政策を行いましたか
		2 学習問題に対する予想をする ・幕府は、どのように百姓支配を考えたか、資料や既習事項、生活経験を基にして予想する	・幕府が年貢を納めさせるためにしたことや幕府に反抗しないためにしたことに着目して予想する		自分の考えをノートに書きましょう
問題の追究	考えを広げる力を育てる場	3 確かめる ・教科書や資料集を使って百姓に対する幕府の支配について調べる  ・幕府の立場から百姓支配についておさえる	<自分の考えを広げる力> ・慶安の御触書や五人組の制度からとらえる  ・身分をはっきりさせて、武士中心の世の中が続くようにすることが目的だったことをおさえる	・慶安の御触書(紙板書)	
		4 事象のもつ意味を考える ・慶安の御触書によって、農民がどのような生活をしなければならなかったか考える  ・御触書を見て、百姓はどう思っていたか考える	・仕事や食べ物、着る物まで決められた百姓の気持ちを考える	・慶安の御触書による農民の生活を表したイラストを提示  ・慶安の御触書に注目させる。そして、百姓の絵を提示	百姓の生活は、御触書が出る前と出た後ではどのように変わりましたか  百姓はどんな思いで御触書を見ていますか
まとめ	考えを深める力を育てる場	・農民支配に対する児童個々の見方や考え方を交流し、農民支配に対する自分の考えを根拠のあるものとする	<自分の考えを深める力> ・幕府や百姓の立場から、百姓支配について確認する ・江戸時代の安定に果たした百姓の役割について考えることができる		慶安の御触書を出した家光に対してどう思いますか。自分の考えを発表しましょう
		5 まとめる ・百姓支配に対する自分の考えをノートに書く	・百姓の支配に対する自分の考えを、これまでの学習を基に考える		百姓支配に対する自分の考えをノートに書きましょう

「徳川家光と江戸幕府」(第5時/7時間)

本時のねらい キリスト教の禁止が幕府の政治体制の安定に果たした役割についてとらえるとともに、この制度の意味や働きについて自分なりの考えをもつことができる。

段階	場	学習活動と内容	期待する児童の反応	資料	主な発問 指示
問題の把握	考えをもつ力を育てる場	1 事実をつかみ、学習問題をたてる ・絵踏みの絵図やキリスト教信者の増加のグラフから、気付いたことを話し合い、本時の学習問題をたてる  <b>家光は、どうしてキリスト教を禁止したのだろう</b>	<自分の考えをもつ力> ・キリスト教信者かどうか試していることや、キリスト教信者が増加していることをつかむ	・絵踏みの様子(絵図) ・絵踏みに使われたマリア像(写真) ・鎖国までの主な年表 ・キリスト教信者の増加(グラフ)	<b>この絵から分かることは何ですか</b>  <b>信長や秀吉はキリスト教に対してどのような政策を行いましたか</b>
		2 学習問題に対する予想をする ・家光がキリスト教を禁止した理由について、資料や既習事項、生活経験を基にして予想する	・キリスト教信者の増加や教えが幕府にとって都合が悪そうなことに着目して予想する		<b>自分の考えをノートに書きましょう</b>
問題の追究	考えを広げる力を育てる場	3 確かめる ・教科書や資料集を使ってキリスト教の禁止について調べる  ・幕府の立場からキリスト教の禁止についておさえる	<自分の考えを広げる力> ・封建制とキリスト教の教えの違いからとらえる  ・キリスト教信者が幕府に従わなくなるとを恐れ禁止したことをおさえる		
		4 事象のもつ意味を考える ・島原・天草一揆から、幕府や大名に対するキリスト教信者を含めた人々について調べる  ・どんな思いで天草四郎が幕府と戦ったのか考える	・キリスト教弾圧や思い年貢に苦しむ人々の様子が分かる  ・幕府と戦った天草四郎の思いを考えることができる	・島原・天草一揆(絵)  ・天草四郎の絵	<b>島原・天草一揆からどんなことが分かりますか</b>  <b>幕府と戦った天草四郎はどんな気持ちですか</b>
まとめ	考えを深める力を育てる場	・キリスト教禁止に対する児童個々の見方や考え方を交流し、キリスト教禁止に対する自分の考えを根拠のあるものとする	<自分の考えを深める力> ・幕府や信者の立場から、キリスト教禁止について確認する ・キリスト教の禁止が江戸時代の安定に果たした役割について考えることができる		<b>もし、キリスト教がこのまま広がったらどうなるだろう</b>
		5 まとめる ・キリスト教禁止に対する自分の考えを書く	・キリスト教禁止に対する自分の考えを、これまでの学習を基に考える		<b>キリスト教禁止に対する自分の考えをノートに書きましょう</b>

「徳川家光と江戸幕府」(第6時/7時間)

本時のねらい 鎖国が幕府の政治体制の安定に果たした役割についてとらえるとともに、この制度の意味や働きについて自分なりの考えをもつことができる。

段階	場	学習活動と内容	期待する児童の反応	資料	主な発問 指示
問題の把握	考えをもつ力を育てる場	1 事実をつかみ、学習問題をたてる ・ 絵図や年表から、気付いたことを話し合い、本時の学習問題をたてる  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">家光は、どうして鎖国をしたのだろう</div>	<自分の考えをもつ力> ・ スペイン船やポルトガル船の来航を禁止していることをつかむ	・ 日本とアジア各地との貿易(地図) ・ 鎖国までの主な年表 ・ 鎖国について(紙板書)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">この絵から分かることは何ですか</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">スペインやポルトガル船を禁止したのはどうしてだろう</div>
		2 学習問題に対する予想をする ・ 家光が鎖国をした理由について、資料や既習事項、生活経験を基にして予想する	・ スペイン船やポルトガル船の来航の禁止が、キリスト教とのかかわりがあることに着目して予想する		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">自分の考えをノートに書きましょう</div>
問題の追究	考えを広げる力を育てる場	3 確かめる ・ 教科書や資料集を使って鎖国について調べる  ・ 幕府の立場から鎖国についておさえる	<自分の考えを広げる力> ・ キリスト教のかかわりと、オランダと中国とは長崎の出島で貿易をしたことをとらえる	・ 出島の様子 ・ 鎖国令(紙板書)	
		4 事象のもつ意味を考える ・ ジャガタラ文から、日本町に取り残された人たちについて考える  ・ 鎖国に対して、東南アジアの日本町に住んでいた人はどう思っていたか考える	<自分の考えを広げる力> ・ 鎖国のために日本に帰れない悲しい思いが分かる  ・ どうして幕府は鎖国をしたのか、これから自分たちはどうなるのか日本町の人の気持ちを考える	・ ジャガタラ文を提示してから、それをやさしくした文を提示(紙板書)  ・ 日本人町の女(想像して描いた絵)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">この手紙からどんなことが分かりますか</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">日本町の人はどんな思いで日本のことを考えていますか</div>
まとめ	考えを深める力を育てる場	・ 鎖国に対する児童個々の見方や考え方を交流し、鎖国に対する自分の考えを根拠のあるものとする	<自分の考えを深める力> ・ 幕府や日本町の人の立場から、鎖国について確認する ・ 江戸時代における鎖国が果たした役割について考えることができる		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">鎖国によってこのあと日本はどうなっていくのだろう</div>
		5 まとめる・ふり返る ・ 鎖国に対する自分の考えをノートに書く	・ 鎖国に対する自分の考えを、これまでの学習を基に考える		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">鎖国に対する自分の考えをノートに書きましょう</div>

「徳川家光と江戸幕府」(第7時/7時間)

本時のねらい これまでの学習を振り返りながら、家光が行った政策の果たした役割を考え江戸時代に対する自分なりの考えをもつことができる。

段階	場	学習活動と内容	期待する児童の反応	資料	主な発問 指示
問題の把握	考えをもつ力を育てる場	1 事実をつかみ、学習問題をたてる ・家光が行った作戦を振り返る 大名に対して 百姓に対して キリスト教に対して 外国に対して	<自分の考えをもつ力> ・参勤交代、大名配置、武家諸法度、手伝普請について ・慶安の御触書について ・キリスト教の禁止、島原天草一揆について ・鎖国、日本町について	・大名、百姓、キリスト教、外国に対して行ったことを紙板書にして提示	江戸時代はどうして長く続いたのだろうか
		2 学習問題に対する予想をする ・大名・百姓・キリスト教外国に対する作戦のどれが一番重要だったのか、これまでの学習を基にして予想する	・どの作戦が重要かこれまでの学習を基に予想する		自分の考えをノートに書きましょう
追究	考えを深める力を育てる場	3 事象のもつ意味を考える ・学習問題に対する予想を発表し、それぞれの作戦の意味や働きを考える  ・様々な作戦をたてた家光の思いを考える	・世の中にどのような影響を与え、世の中がどのように変化したかとらえる  ・幕府の安定を考え、様々な作戦を行った家光の気持ち分かる	・家光の絵を表示	どれが一番重要な作戦か自分の考えを発表しましょう  家光はどんな思いでいるいるな作戦をたてたのだろうか
		4 まとめる ・家光が行った作戦について自分の考えを書く	・家光が行った作戦に対する自分の考えを、これまでの学習を基に考える		家光が行った作戦について、自分がどう思ったかノートに書きましょう
まとめ					